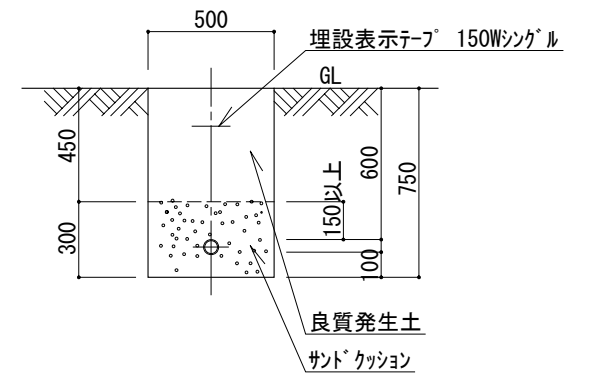
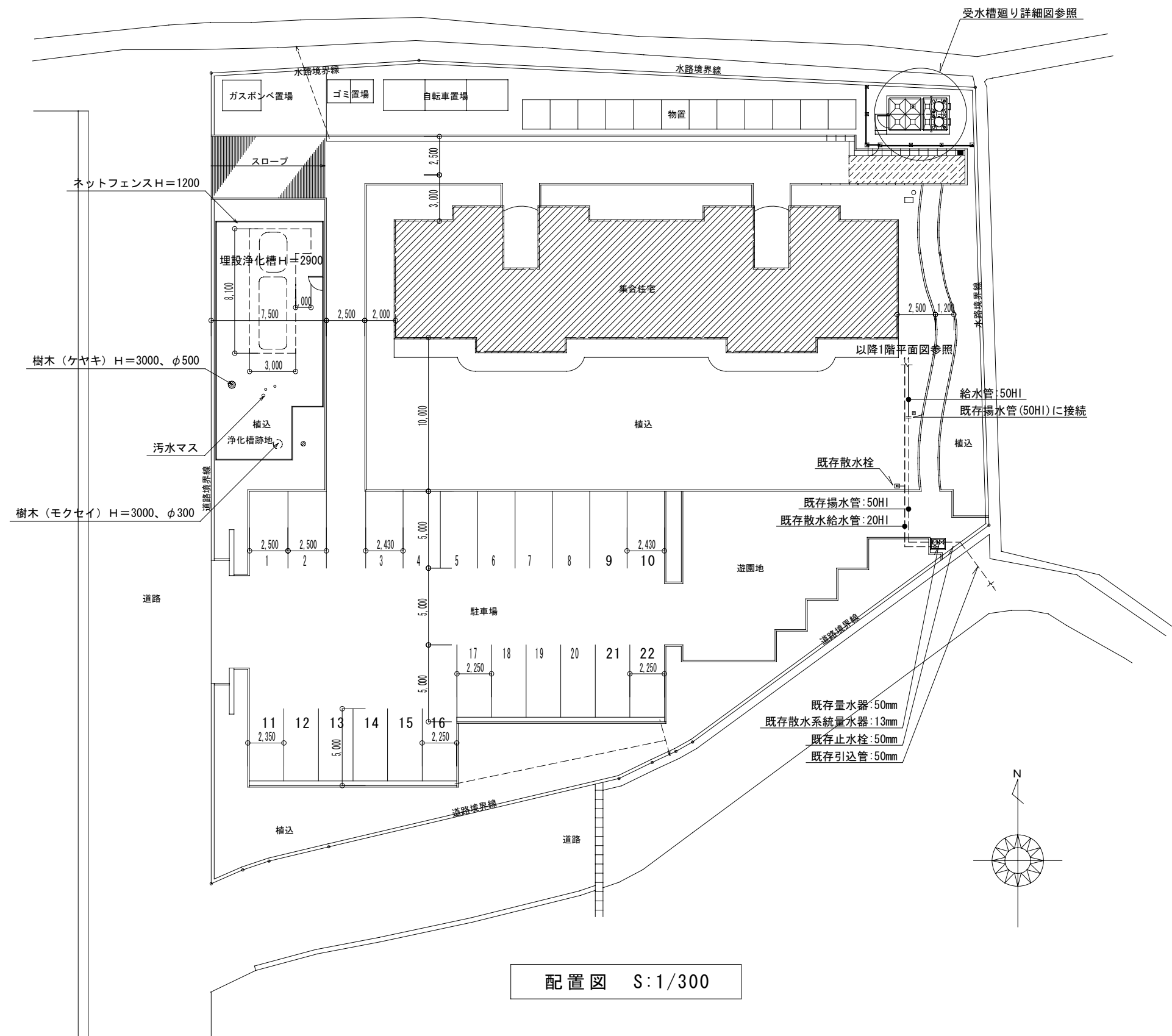
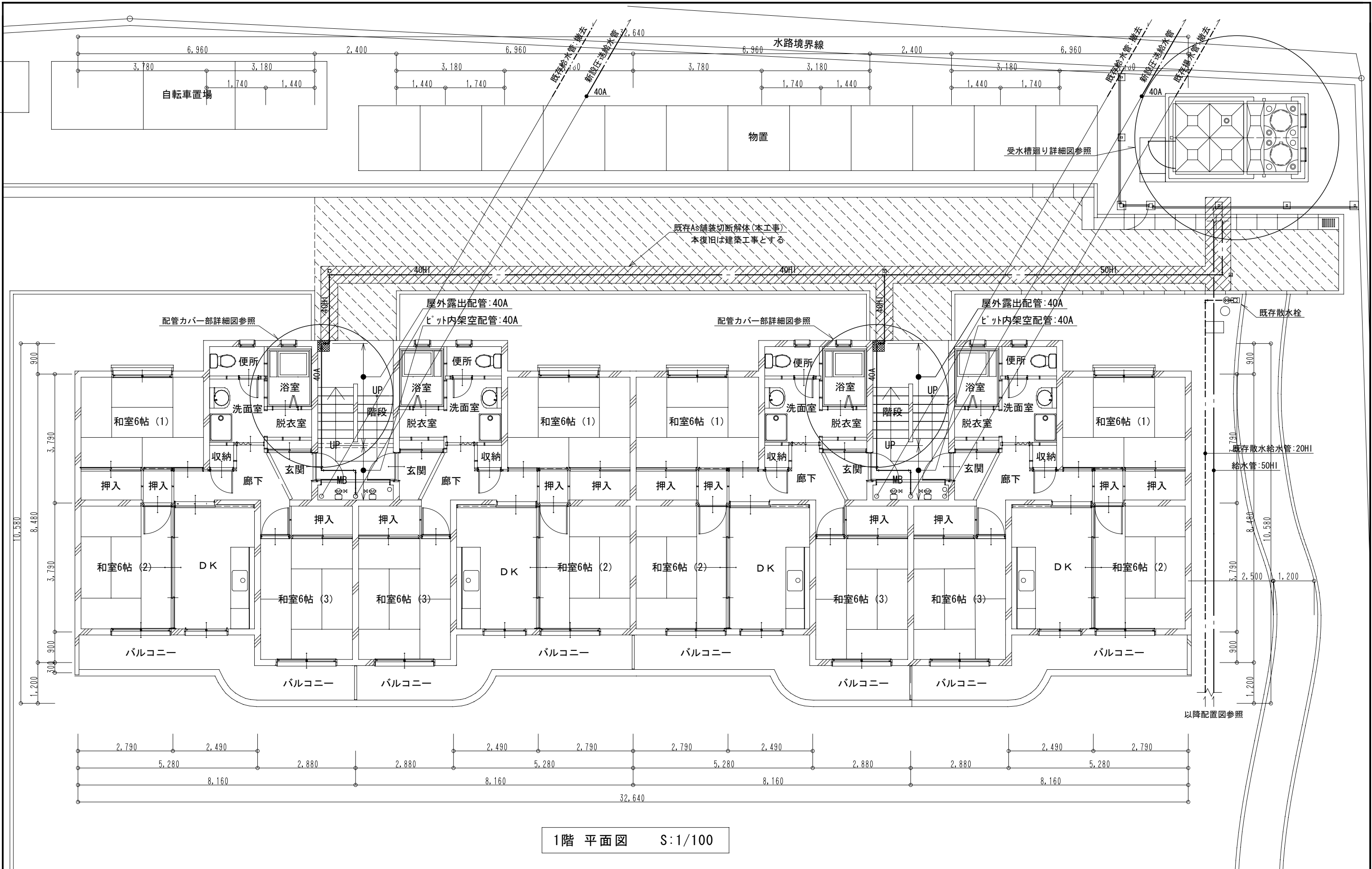


特記仕様書											
建 築 概 要	1 工事名称：笛吹市営八代三反田団地修繕工事 2 工事場所：山梨県笛吹市八代町 3 建物概要：共同住宅 鉄筋コンクリート造 3階建て 12戸（3DK） 延床面積： , m ² 4 工事範囲：設計図書及び工事契約書に示す範囲とする。				特 記 事 項	1 使用する管材及び保温材は凡例の項を参照とし、全て新品とする。 2 機器類はメーカー標準仕様品とし、全て新品とする。 3 保温・塗装工事は下記保温仕様を参考とし、詳細は標準仕様書参照とする。 4 本工事に支障のある既存配管等の切廻し・盛替工事は図示なくも監督員と協議の上、支障無きように行うこと。 5 給水管の屋外埋設深さは、GL-600以上とする。 6 給水等に使用する器具・バルブ類は鉛レス対策品とする。 7 屋外埋設給水管は地上から150mm程度の深さに埋設表示テープを布設すること。 8 給水管分岐・曲り部及び直線部20m毎に地中埋設標を設置すること。 9 主要な弁類には、使用用途を記したプラスチックの用途札を取付ける。 10 受水槽廻り架空給水管及び配管が、内給水管は凍結防止ヒーター巻きとする。 11 凍結防止ヒーターは自己制御形（7ス外装被覆材付）とする。又、節電用サーモスタットをコンセントとヒータープラグの間に設置すること。 12 機器類の据付配管工事及び二次側電気工事はメーカー技術資料及び関連法規に基づき、完全に施工すること。					
	一 般 事 項	1 本工事は全て本特記仕様書・設計図書及び関係官庁規則により施工する。特記なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）最新版に準拠し、監督職員の指示に従い技術的に完全に施工すること。 2 本工事に関連する法令・条例及び規則等は良くこれを理解・厳守し、関係官公署その他関係機関への必要な届出手続き等は請負者の責任において遅滞なく行い、内容について監督職員に報告する。 3 本設計図は工事概要を示すものであるから、請負者は充分なる理解の上、工事の着工に先立ち各共通仕様書に基づき、施工図・工程表・施工計画書・その他を提出し、監督職員の承認を得ること。 4 図面・本仕様書に疑義が生じた場合及び明記なきことでも技術・管理上当然必要なものは監督職員と協議の上、その指示に従い誠実に施工すること。軽微な変更・追加工事は請負者の責任において行うものとする。 5 本工事請負者は定められた工期内で完全な状態で引渡し出来るよう工事を完成させ、完成時には機器類取扱説明書・保証書・各申請書類・竣工図・工程写真・試験成績書・保守要領書・その他を提出すること。尚、本設備引渡し前に運用者に対して充分な説明・指導を行うこと。 6 本工事請負者は工事完成引渡し後でも、施工方法・器具類等の不良等に起因する事故に対しては責任をもって修復しなければならない。				工 事 区 分	1 建築工事：屋上高置水槽・架台・給水管類撤去・産廃処分工事、PS内給水管類産廃処分（撤去は機械工事）、敷地舗装解体復旧工事、 2 電気工事：受水槽電極配線工事、外部警報工事、 3 機械工事：受水槽基礎工事、				
工 事 項 目	1 機器設備工事 2 給水設備工事 3 排水設備工事				メーカー指定	受水槽 積水アキュ 自動給水装置：川本製作所 弁類 キッツ 管材類 JWWA、JIS、WSP規格メーカー ※ 上記及びそれ以外のものについても、メーカーリスト及び機器承認図を提出の上、監督員の承認を得ること。					
工 事 概 要	1 機器設備工事 1) 受水槽はFRP製パネル組立保温型2槽式+ポンプ室(単板)付とし、架台は平架台方式とする。 2) 自動給水装置は並列交互運転方式とし、受水槽より加圧送水方式で団地へ給水する。 2 給水設備工事 1) 水源は笛吹市水道課による。 2) 敷地既存揚水管(50HI)を受水槽まで延長配管し、受水槽給水口(25A*2)へ接続する。 2) ポンプ圧送管をPS(2箇所)に新設して既存各戸給水管に接続とする。PS内既存給水・揚水管は撤去する。 3 排水工事 1) 受水槽・ポンプ室排水管及び改修集水桝排水管を水路接続既存排水管に接続までとする。				凡 例 及 び 管 材	記 号	種 別	名 称	規 格	区 分	備 考
	給水管	給水管	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K6762(HIVP)		屋外埋設	管端防食継手 管端防食継手				
提 出 書 類	1 着工時：メーカーリスト、現場代理人及び主任技術者通知書、主任技術者経歴書、施工図、機器類承認図、工事工程表、施工計画書、その他。 2 工事中：月間工程表(必要に応じ週間工程表)、工事日報、資機材搬入報告書、定例会議議決報告書、その他。 3 竣工時：機器類保証書、取扱説明書、竣工図、工事写真(着工前・施工中・竣工時)、その他監督職員の指示による。				保 温 仕 様	給水管		屋外露出 PS・ポンプ室内 地中・コンクリート内	ポリスチレンフォーム保筒(20mm)+粘着テープ+ポリエチレンフィルム+SUS鋼板(0.2mm) ポリスチレンフォーム保筒(20mm)+粘着テープ+アルミガラスクロス 防食テープ(1/2重ね)2回巻き 但し、HIVP、VD管は除く		
	図 面 リ ス ト	M01 特記仕様書 図面リスト 機器表 M02 配置図 S=1/300 M03 1階平面図 S=1/100 M04 2,3階平面図 S=1/100 M05 R階平面図 S=1/100				M06 南側立面図 S=1/100 M07 PS詳細図 系統図 S=1/30 M08 受水槽廻り平面図 S=1/50 M09 受水槽基礎詳細図 S=1/30					
衛生設備機器表											
記 号	機 器 名 称	仕 様 取 付 品						電 気 容 量	設 置 場 所	台 数	参 考 型 番
PW T	受水槽	FRP製パネル組立保温型2槽式 ポンプ室(単板)付 受水槽:2.0(1.0+1.0)*1.5*2.0H ポンプ室:2.0*2.0*2.0H 総容量:6.0m ³ 有効:5.0m ³ 耐震:1.0G 本体スラッシング対応品 MH600φ(2重蓋、錠取付)*2 電極:5P(カバー、防波管共)*2 ポンプ室扉:7mm製(換気ガラク付) 連通管:100φ(槽内) 内ハシゴ(樹脂製)*2 外ハシゴ(亜鉛メッキ)*2 中仕切り 通気口*2 緊急用給水栓付 鉄骨平架台:125H(溶融亜鉛メッキ) 本体組立ボルト:樹脂被覆製 架台組立ボルト:溶融亜鉛メッキ製 基礎:500H 電極配線は電気工事							屋外	1	
WP U	自動給水装置	上水用 2インバーター制御 交互運転 推定末端圧一定 制御盤付ユニット型(2槽式) ポンプ:SUS製 吐出圧調整 接液部赤水対策品 凍防ヒーター(110W、サーモ付) ポンプ:40φ*32φ*100L/min*40.0m*1.1kw 基礎:200H 制御盤仕様…進相コンデンサー、漏電遮断器(AL付)、ノイズフィルター、電圧・電流・周波数・吐出揚程・運転時間・始動回数表示、液面リレー(2槽式5P)、外部警報(無電圧接点)						三相200V*1.1KW	受水槽ポンプ室	1	KF2-32A1.1
工事名		笛吹市営八代三反田団地修繕工事			管理者	設計者	担当者	図面名		図面NO	
備考					日付	日付	日付	特記仕様書 機器表		M01	
								縮尺 1/100			



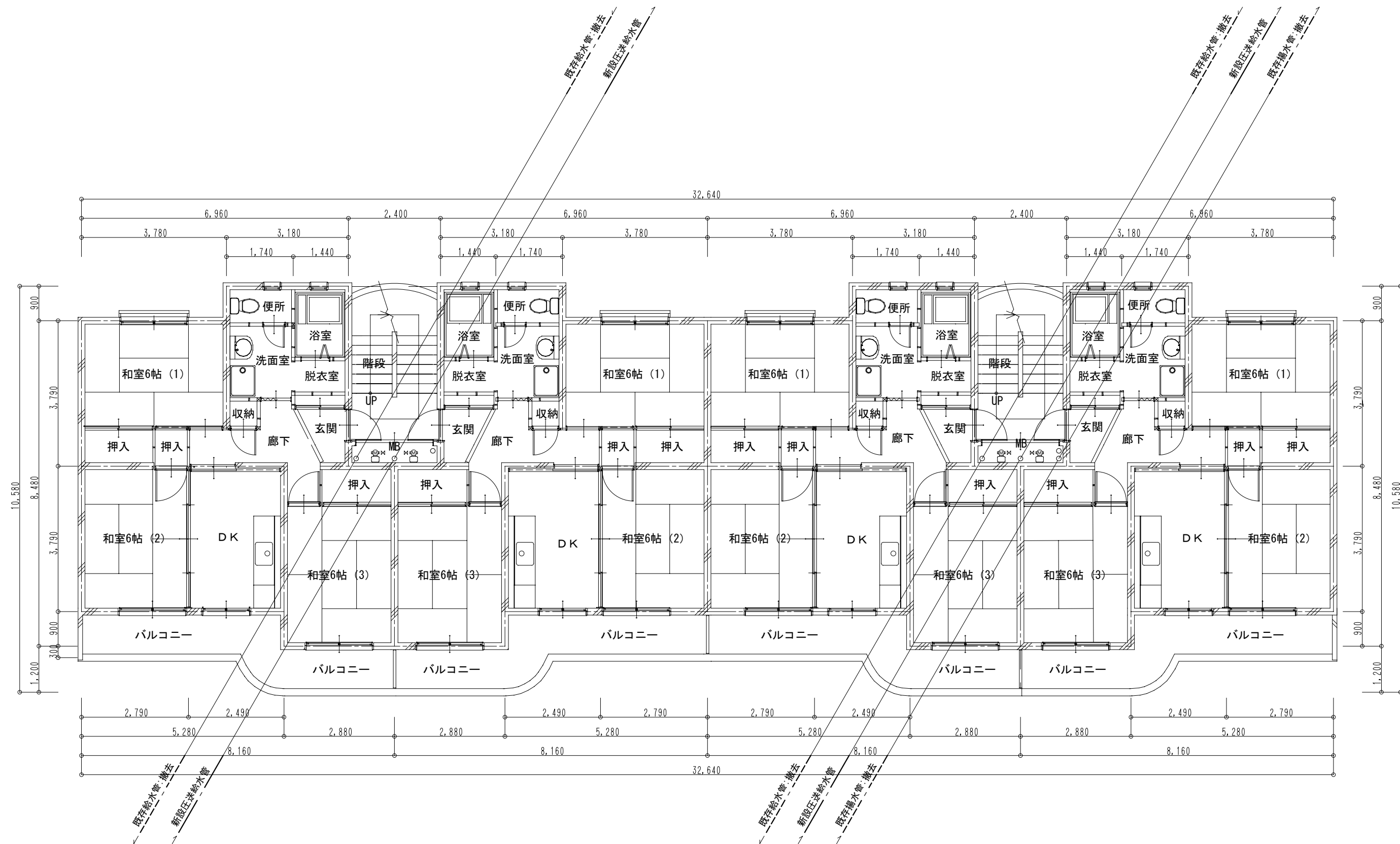
給水管埋設断面図 S=Free

工事名 笛吹市営八代三反田団地修繕工事		管理者	設計者	担当者	図面名 配置図	図面NO M02
		日付	日付	日付	縮尺 1/300	
備考						



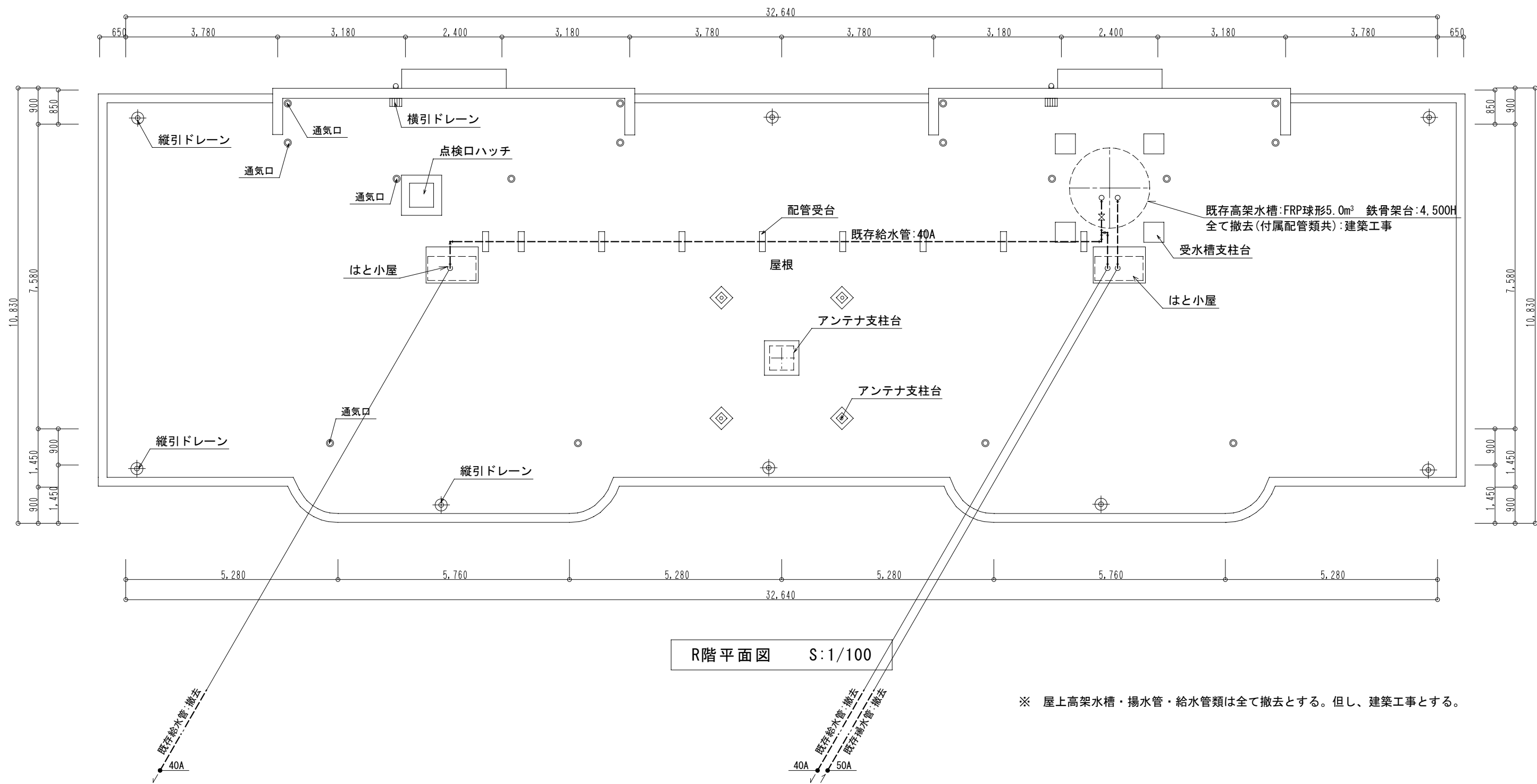
1階 平面図 S:1/100

工事名 笛吹市営八代三反田団地修繕工事		管理者	設計者	担当者	図面名 1階 平面図	図面NO M03
		日付	日付	日付	縮尺 1/100	
備考						

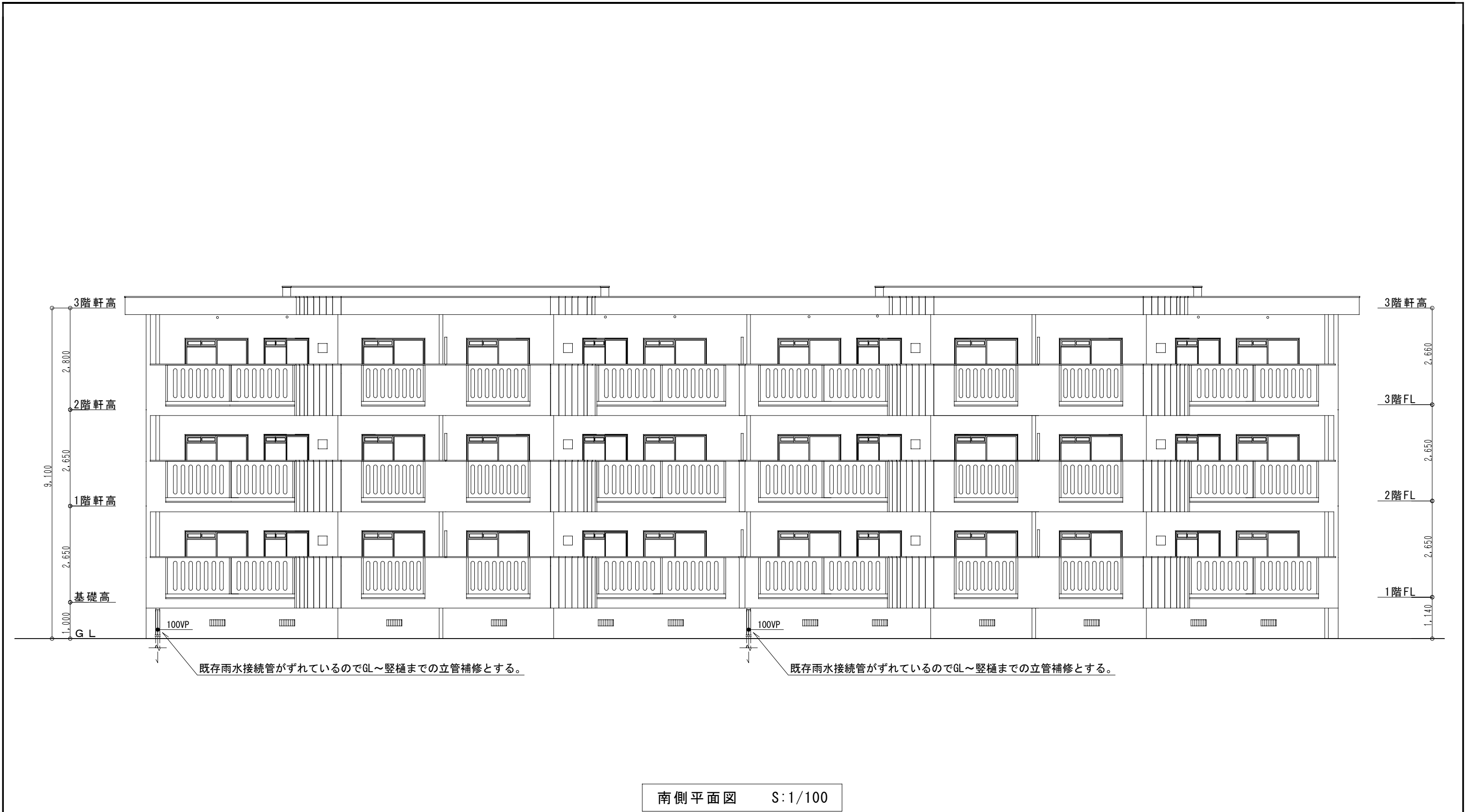


2,3階 平面図 S:1/100

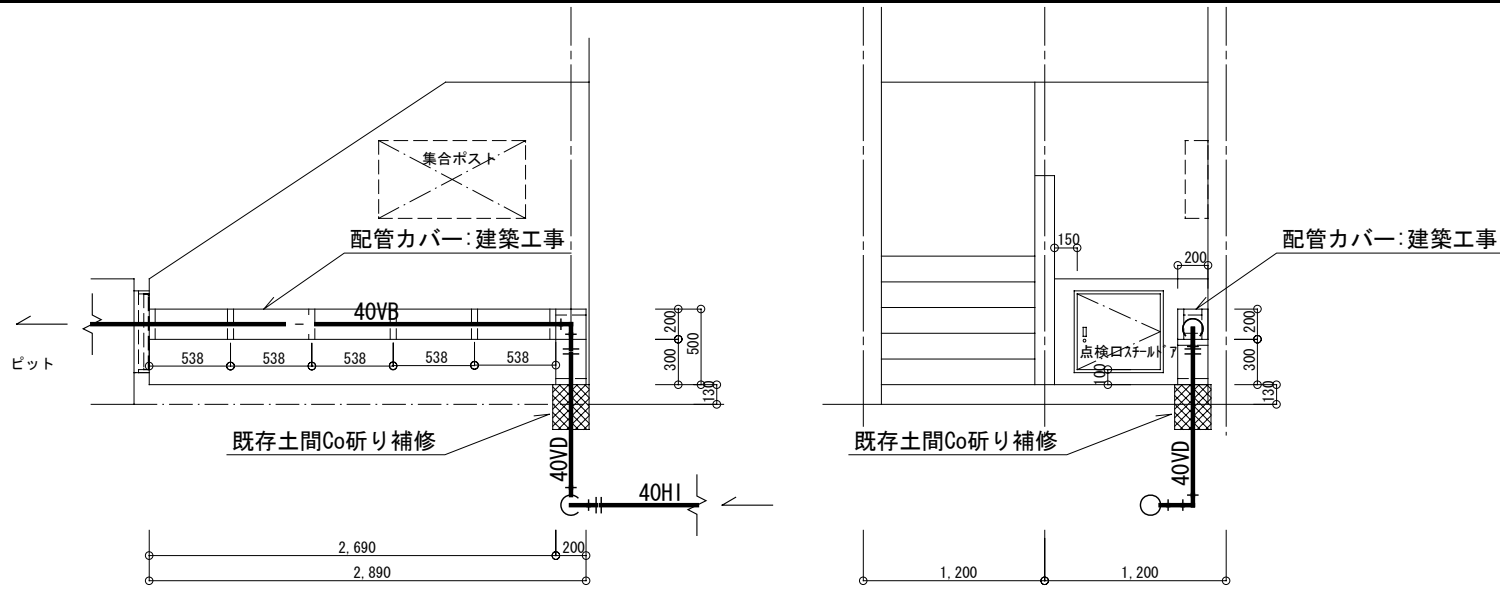
工事名 笛吹市営八代三反田団地修繕工事		管理者	設計者	担当者	図面名 2階、3階 平面図	図面NO M04
		日付	日付	日付	縮尺 1/100	
備考						



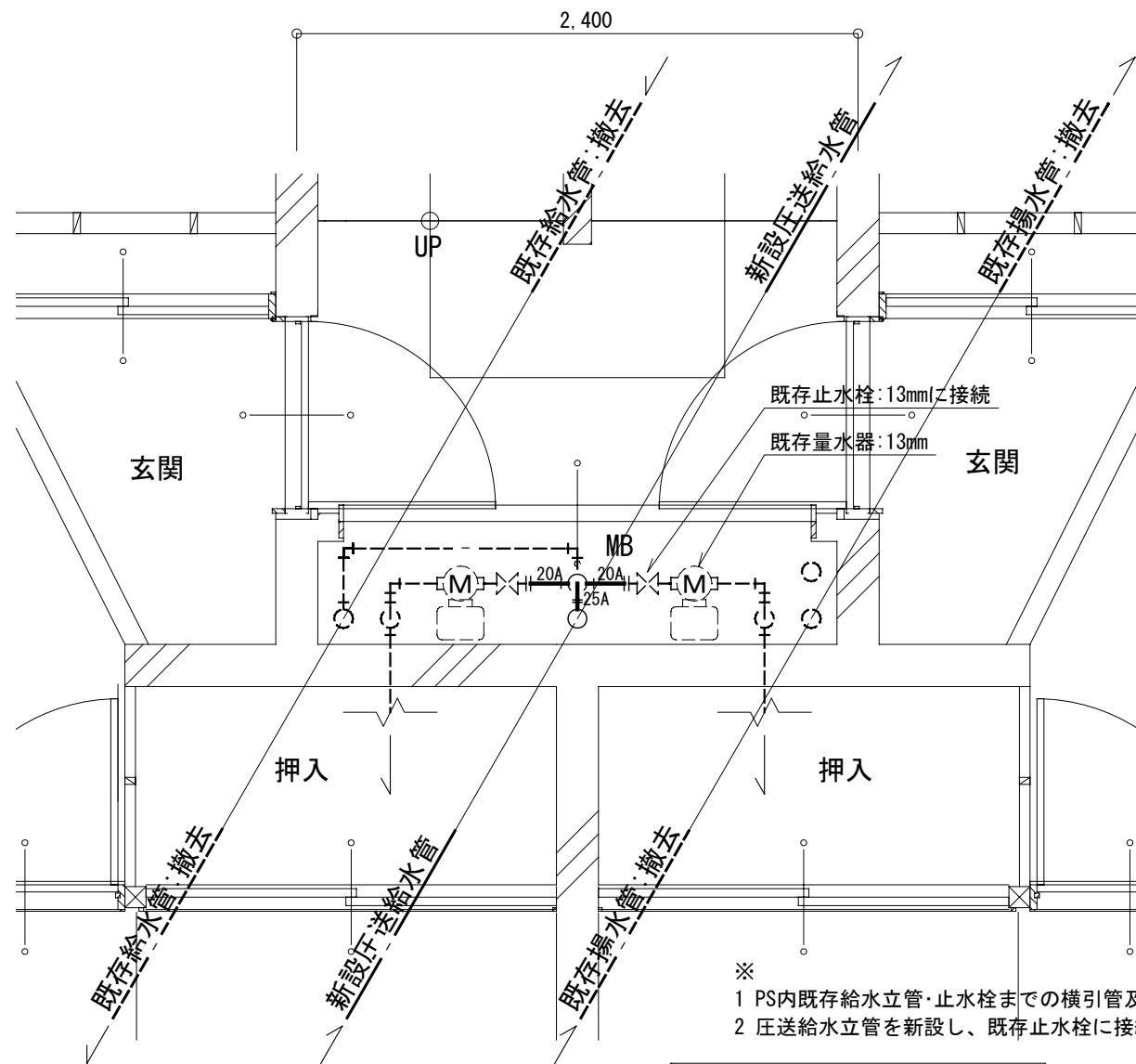
工事名 笛吹市営八代三反田団地修繕工事		管理者	設計者	担当者	図面名 R 階 平 面 図	図面NO M05
		日付	日付	日付	縮尺 1/100	
備考						



工事名 笛吹市営八代三反田団地修繕工事		管理者	設計者	担当者	図面名 南側立面図	図面NO M06
		日付	日付	日付	縮尺 1/100	
備考						

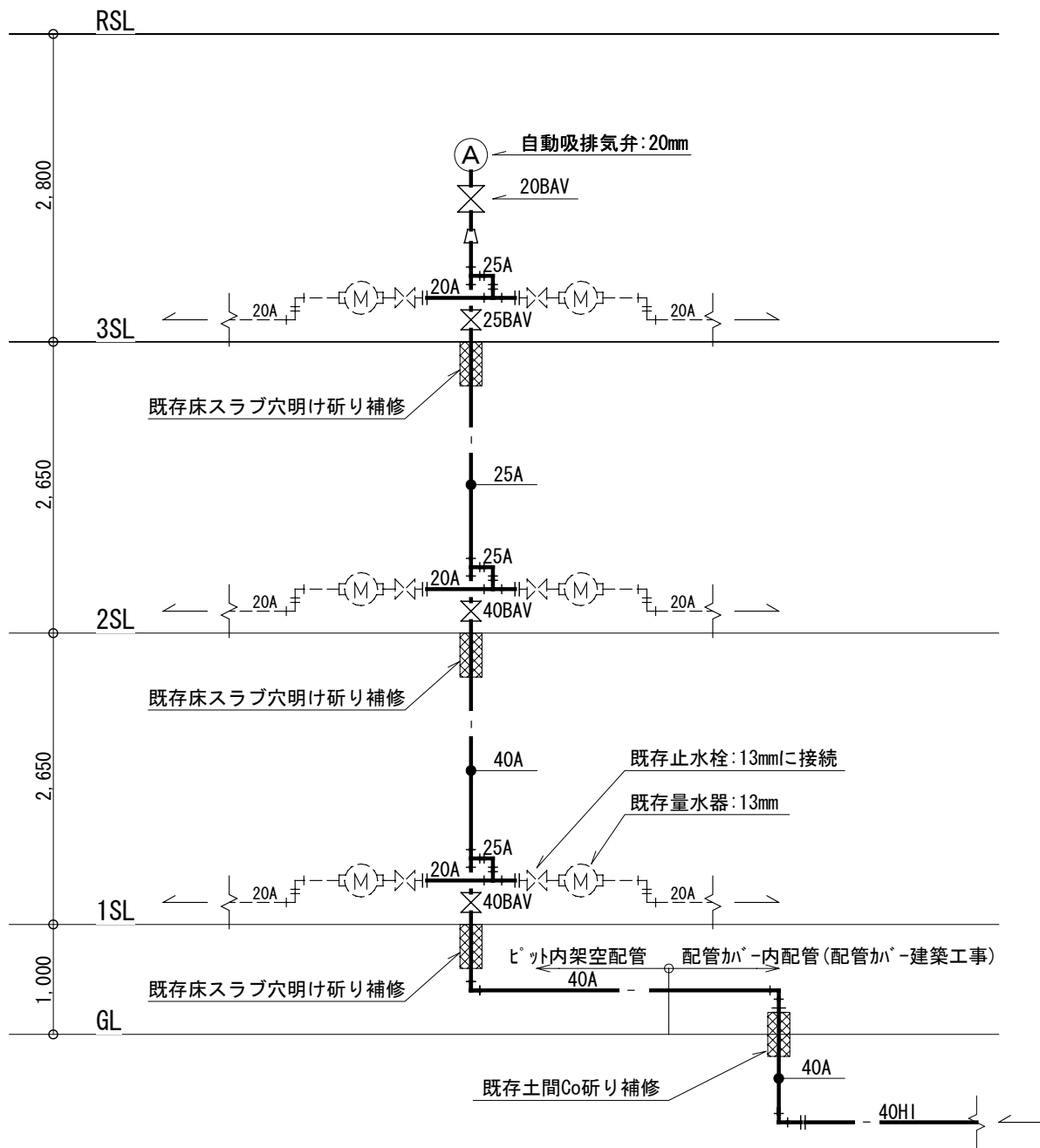


配管カバー部詳細図 S:1/50



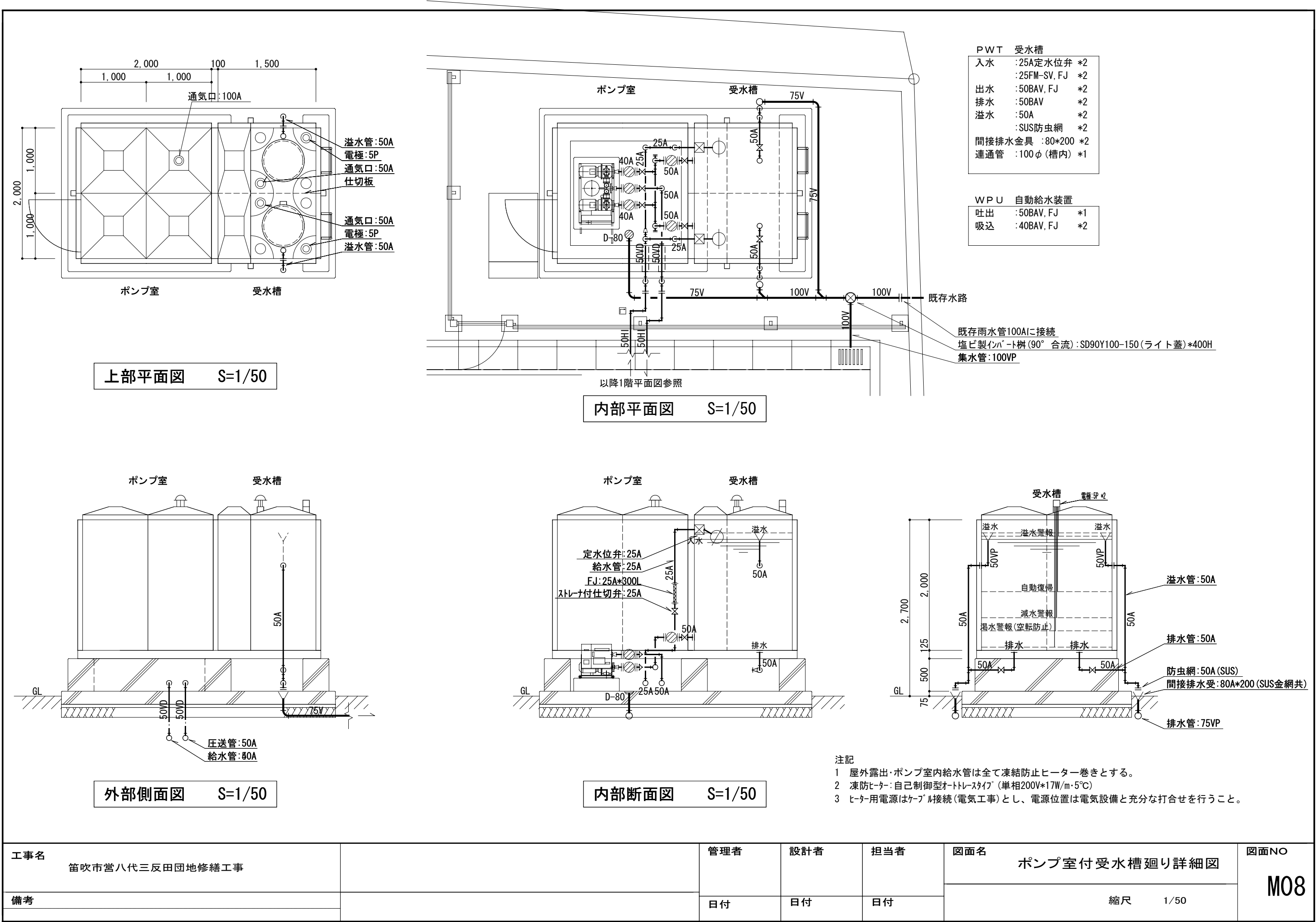
PS詳細図 S:1/30

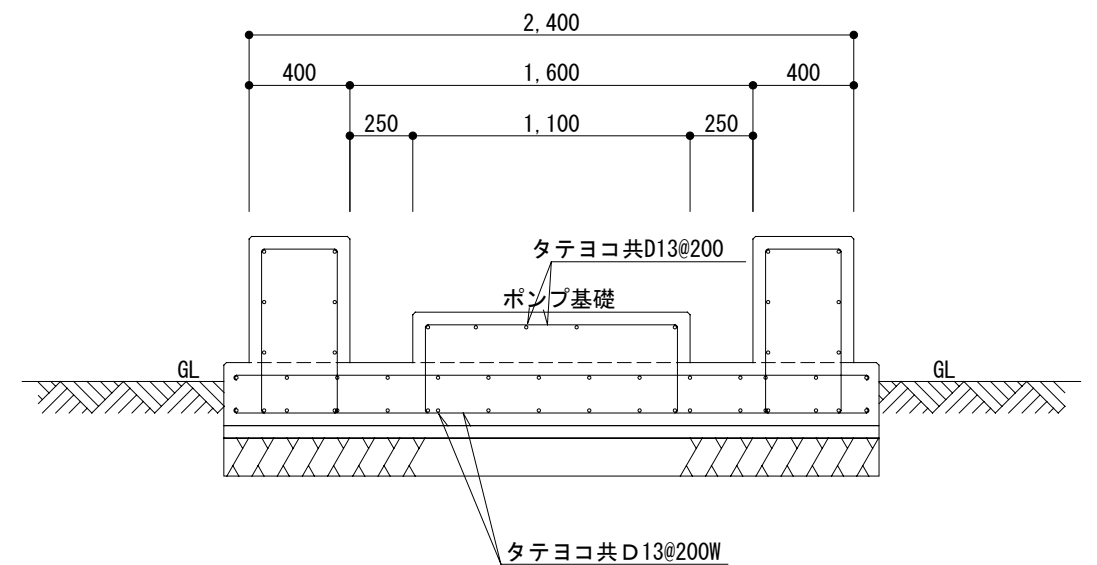
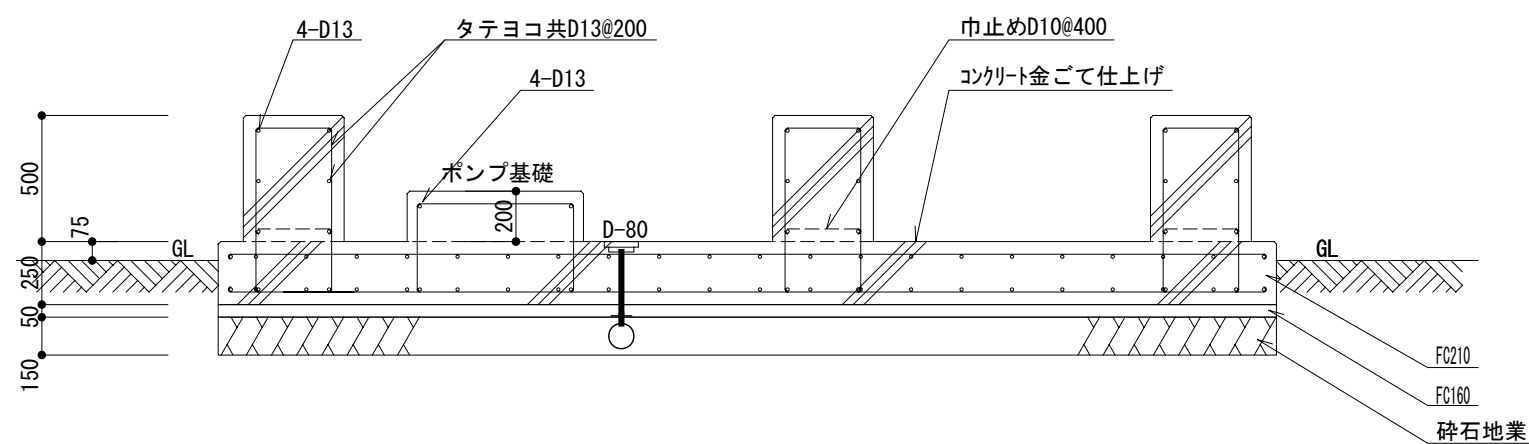
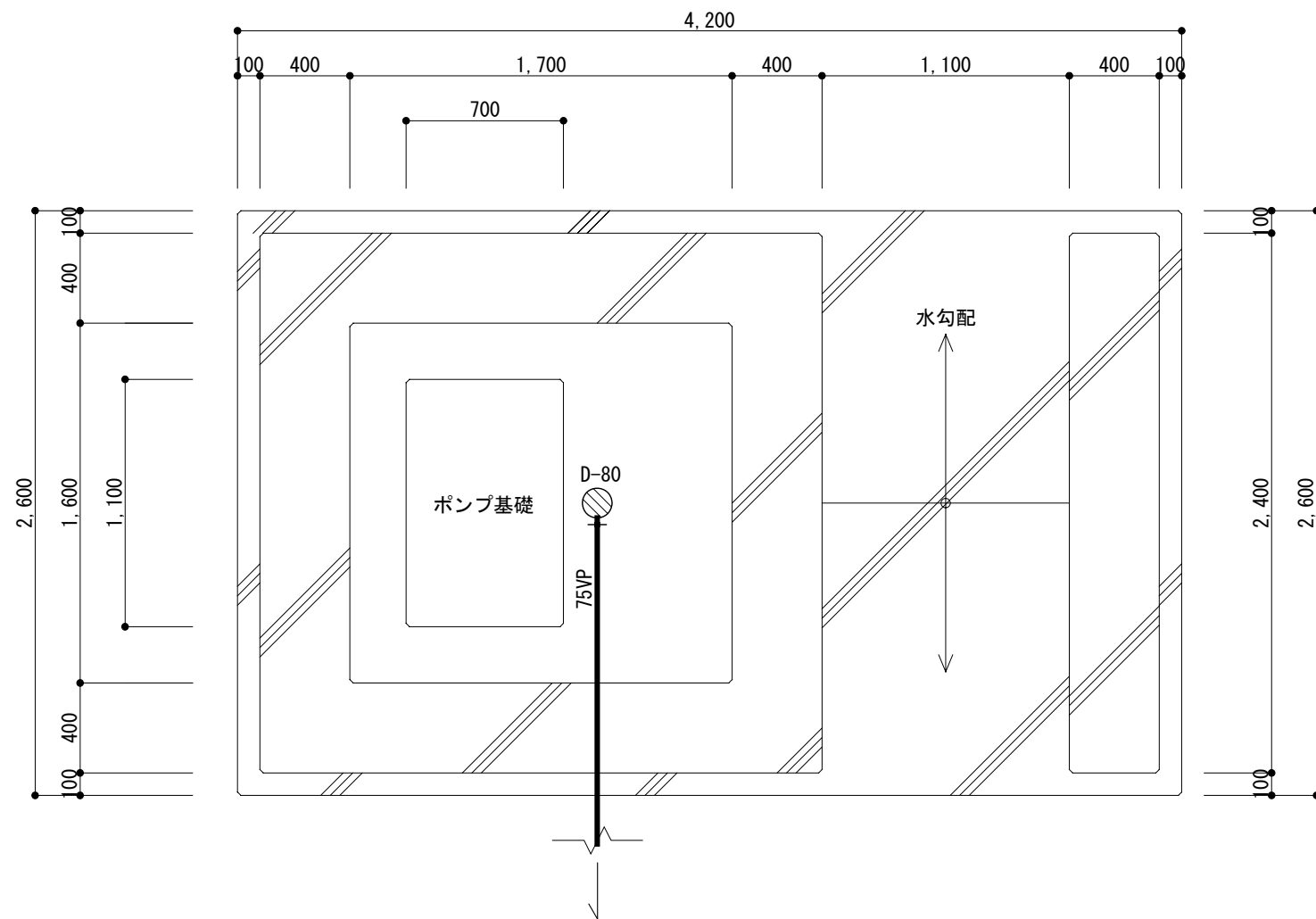
- 注記
- 屋外露出(配管カバー内)給水管は全て凍結防止ヒーター巻きとする。
 - 凍防ヒーター: 自己制御型オートレスタイプ(単相200V*17W/m・5℃)
 - ヒーター用電源はケーブル端子接続(電気工事)とし、電源位置は電気設備と十分な打合せを行うこと。
 - PS内既存給水・揚水立管撤去に伴う床穴埋め補修は本工事とし、無収縮モルタルを使用し必要に応じ鉄筋も使用する。
北側入口の新設給水管工事に伴う既存土間研り補修も同様とする。



系統図 S:Free

工事名 笛吹市営八代三反田団地修繕工事		管理者	設計者	担当者	図面名 PS詳細図 系統図 配管カバー部詳細図	図面NO M07
備考		日付	日付	日付	縮尺 1/30 1/50	





※ 本図は参考図であり、詳細寸法等はメーカー承認図を基に施工図を作成し、承認を得ること。

工事名 笛吹市営八代三反田団地修繕工事		管理者	設計者	担当者	図面名 ポンプ室付受水槽基礎参考図	図面NO M09
		日付	日付	日付	縮尺 1/30	
備考						